

## 革命の遺髪

桐島こより

突然髪が抜けた  
大量に

嵩も長さも半減した

そういうことか

一夜にして白髪になった王妃の話  
こういうことか

色が変わったのではない

抜け落ちたのだ それ以外の髪が

鏡の前の私

断頭台の前の彼女

結べなくなった髪が結ぶ縁

二百年余りの時空を超えた孤独

裏切りの傷痕の散乱

彼女の金髪 私の黒髪

在りし日の豊満 欺瞞

群衆に囲まれ散った花を

隠棲する軀は拾い上げる

鏡から姿を消して

夜陰の底で